

令和になって初めての荒神山自然の家主催事業である「集まれ！荒神っ子クラブ」を七夕の7月7日(日曜日)に、開催しました。

当日は、小学校4年生から6年生までの23人の子どもたちが集まってくれました。内容は、キャンドル作りと野外クッキング(ビーフシチュー・シャーベット)、レクリエーションでした。

前日まで、天候が不安定で雨を心配していましたが、だんだん天候も回復し、終わる頃にはまぶしい日差しが差し込んできました。

はじめのつどいには、申し込みをした子どもたち全員が元気に参加し、荒神っ子クラブがスタートしました。

最初、班ごとに集まり、ボランティアスタッフのリーダーが中心となって自己紹介をしました。緊張していた子たちもだんだんと和やかな雰囲気になり、次第に笑顔が増えていきました。

次の活動は、キャンドル作りをしました。ロウを湯煎で溶かし、準備した紙コップにしん糸を割りばしではさみ、テープで固定したあと、クレヨンを少しずつ入れ好みのロウを作成しました。カラフルブロック、グラデーション、おし花と思いたいキャンドルを作り、それぞれが自作のキャンドルを2～3個ずつ持ち帰りました。



その後は、野外クッキングで、ダッチオーブンを使って、ビーフシチューの作成をしました。ダッチオーブンをプレヒートし、あたたまったところにバターと牛肉を入れ焼いて取り出すのですが、この段階で肉の香ばしい匂いがして期待が膨らみます。そして、食材を入れ、ふたの上に炭をおき、この間ふたを回しながら、ブロッコリーを入れたら完成です。できあがったときには、みんなが歓声。さらに一口食べて大歓声。





集会室に移動をして、所員によるレクリエーションをしました。皆んなで踊ったり跳ね回ったり、円になったりして、楽しい時間を共有しました。



最後に、終わりのつどいをして荒神山自然の家の幸せスポットと言われている小山で記念撮影をし、解散しました。



早速、子どもたちは、保護者の方に今日の活動を笑顔で話している姿が見られました。

なお、この事業を行うために、6月30日(日)に支援スタッフに向けた事前研修会を開きました。支援スタッフの中には、初めてダッチオーブンを使う方がおられ、慣れずに苦労されていましたが、事前研修会をすることにより当日の流れや内容が把握でき、当日はゆとりを持ち子どもたちに関わることができていたと感じました。

小学1年から3年生対象の「キッズ荒神っ子クラブ」を、11月に行う予定です。子どもたちが、荒神山自然の家に来て、たくさんの友だちと楽しい時間が過ごせるように、楽しい企画を考えていますので皆さんの参加をお待ちしています。